

もし大学病院の外科医がビジネス書を読んだら

成功のカギは 「変革と創造」

1

楽しく仕事しないと “人生の損”である

皆さん、仕事が好きですか？

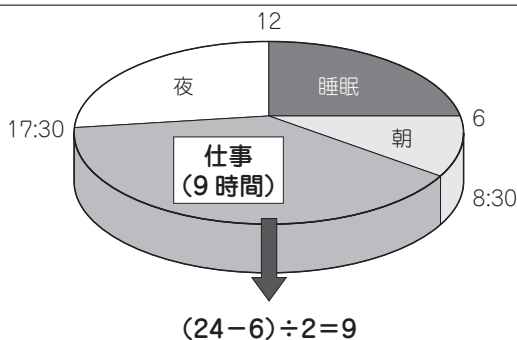
毎日、「つまらないなあ？」と思いながら仕事している人もいるであろうし、「仕事が好きくて楽しくて仕方がない」と思いながら、生き生きと仕事している人もいるであろう。

図1に平均的な1日の時間割を書いてみた。

そうすると、仕事の時間は、お昼休憩を含めて9時間になる。

この9時間というのは、24時間から睡眠時間の6時間を引いたものを2で割った時間となる。

図1



起きている時間の半分以上は仕事の時間！

しかし、実際は、8時半よりもっと早く出勤したり、17時半よりもっと遅くまで仕事したりしているので、起きている時間の半分以上は仕事の時間ということになる。

したがって、楽しく仕事しないと、“人生の損”である。

それでは、どうしたら楽しく仕事ができるであろうか？

2012年9月、田舎で一人暮らしをしている82歳の母とともに、家族で九州旅行に行った。伊丹空港から大分空港まで飛行機で行き、レンタカーを借り、一路やまなみハイウェイを走り、阿蘇に向かった。外輪山にある大観峰から、阿蘇五岳の姿を眺めた。子供の頃、教科書に載っていた景色であった（図2）。皆さん、阿蘇五岳の姿が何かに似ていないだろうか？ お釈迦様の寝姿に似ているところから、涅槃像とよばれている。写真の向かって左がお釈迦様の頭で、右が足である。

その後、米塚や草千里を見ながら中岳火口を見学した。阿蘇は何度も来ているが、いつ来ても雄大で感動する。私は学生時代、夏休み、秋休み、春休みには、バイト代を貯めて、沖縄を除く日本の都道府県を旅行した。いわゆる「鉄ちゃん」で、電車や列車に乗るのが大好きであった。

大きな時刻表をリュックに入れ、ワイド周遊券というその地区の

鉄道に乗り放題の切符を買って旅行した。3日を1サイクルとして行き当たりばったりの一人旅であった。だいたいのプランを立て、あとは

図2 大観峰（外輪山）



乗りたい電車、降りたい駅、泊まりたい都市や宿は、その都度、考えた。3日中2日は夜行列車内で寝た。そして3日目に旅館に泊まり、思い切り晩ご飯を食べ、お風呂に入り、ぐっすり寝た。

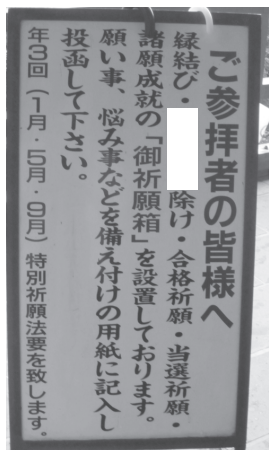
沖縄に行かなかった理由は、鉄道がなかったからである。そうして全国を見てきた私のお気に入り、北海道と九州の雄大な景色である。日本らしくない景色が好きである。

さて、阿蘇を見学した後は、やまなみハイウェイを戻り、湯布院に泊まった。露天風呂に入ると、正面に由布岳が望めた。大分の山の幸、海の幸に舌鼓を打った。

翌日、峠を越え別府に行き、地獄巡りをした。海地獄、血の池地獄、竜巻地獄など、別府を代表する名所を見学した。昼食に、大分名物の鶏の唐揚げを食べた後、さらに南下し、平安時代に建造されたという臼杵の石仏に向かった。最初に訪れたのが学生時代で、当時は石仏の頭部が地面に落ちていた。これを保存会の方が修復され、現在は写真(図3)のようにちゃんと元通りに復元されていた。

その傍らに、ちょっと面白い看板があったので、思わずシャッターを切った。「ご参拝者の皆様へ」、という看板である。これ自体は、珍しくも何ともないが、縁結びの次にあった祈願に驚いた。さて、何除けであろうか？

図3 臼杵石仏



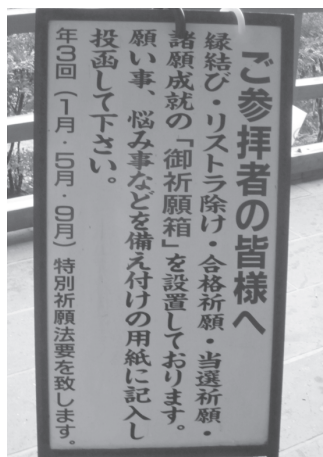
答えは、「リストラ除け」である(図4)。まさか平安時代にリストラという言葉があったとは思えないが、藤原貴族の時代と現代のミスマッチが微笑ましかったので、思わずシャッターを押した。

さて、この本の随所に、仕事や人生が楽しくなる“深イイ話”を挿入した。したがって、この本を読まれた方は、読み終わった後に、「よし、楽しく前向きに仕事をしよう!」と元気が漲っていることと思う。

そういう人材を会社は放っておかないのである。

臼杵の石仏に祈願しなくても、拙著を読まれた方は、きっとリストラには遭わないだろう。

図4



2 | 年収 2000 万の人が一番勉強したのはいつ？

私は以前、「プレジデント」というビジネス雑誌を定期購読していた。毎回、いろんなテーマについて特集を組んでおり、楽しく読んでいた。2007年10月29日号の特集は、「年収2000万の勉強法」であった。年収2000万の人に、勉強法に関するいろんな質問をしていた。その中で、こういう質問があった。

Q「人生で一番勉強したのはいつですか？」

回答選択肢は、

・中学または高校受験のとき、

- ・大学受験のとき、
- ・大学在学中、
- ・大学院在学中、
- ・社会人 1 ～ 5 年目、
- ・社会人 5 ～ 10 年目、
- ・社会人 10 年目以降、
- ・いま現在、

であった。

はたして、どの回答が最も多かったであろうか？

最も多かった回答は、何と「いま現在」なのであった。いま現在、人生において一番勉強しているからこそ、結果的に年収 2000 万もらえる立場になったと解釈できよう。

さらに、「いま現在」というフレーズには、非常に重要な意味がある。「いま現在」とは、今だけではない。今日も明日も明後日も、ずっと「いま現在」なのである。すなわち、keep studying! 勉強し続けましょう！ということなのである。社会人として成功しようと思えば、一生勉強し続けなければならないのである。

学生時代の勉強は、受験勉強であり、勉強のための勉強なのである。したがって、一般教養として今でも役に立つことがあるが、主として目の前の試験や大学受験に対しての勉強であったと思う。

一方、社会人の勉強は、今のため、未来のための勉強である。

「いつ勉強するか？ 今でしょ！」である。

3

社会人の勉強は、仕事に直結し、役に立つ

社会人になっても勉強は必要である。これは職種を問わない。会社の新入社員の人なら、新人研修があり、各部門の仕事をいち早く